TNTmips: テーブルのフィールドの値を範囲指定し、該当ポリゴンだけを抜き出す

以下の例は、属性テーブルを持つポリゴンを テーブルの特定の範囲を指定して抽出する 作業です。テーブルの属性を使用する方法とスクリプトを使う方法をご紹介します。

例で使用している shape ファイルは、自然環境保全基礎調査 http://www.vegetation.biodic.go.jp/の 植生調査情報です。あるポリゴンデータより MAJOR1 フィールドのコード 9075~9080, 9100~9103 だけを抽出す る、のが目標です。

まず使用する Shape ファイルを RVC の CAD に変換してインポートします。複雑なデータなので RVC のベクタに変 換するより早いです。

メイン>インポート>ファイルの選択>入力 shape ファイルを選択:フィルタはCADを選択

| K TNTmips Pro 2015 #21072 08 Jul 2015 | |
|---|-------------|
| メイン 画像 タイルセット 各種図形 地形 データベース スクリプト ツール ヘルプ | |
| | |
| 編果・・・ ジオリ ファレンス(座標 付与) | |
| 入力(インポート) | |
| 田力(エクスポート) | |
| 構築 TNTatlas | |
| 終了 | |
| | |
| ♥ インポート(入力) | |
| ┌─入力するファイル───── | |
| ファイルの選択 データソースの選択 消去 すべて消去 | |
| C:\Users\opengis\Documents\植生調査\gv_05a\vg_05a.shp | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| フィルタ 米国 [1] 「「「」 拡張子 [| |
| | |
| ARC-SHAPEFILE shp ArcView シェイプファイル形式 | |
| | 1 |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| 51 | |
| | |
| () | 欠) 終了 ヘルプ |
| | |

参照系を設定する > JGD2000/ジオグラフィック > 入力(インポート) を実行

| ♥ インポート パラメータ | - • • |
|--------------------------------|----------|
| オブジェクトタイプCAD 🗾 | |
| ⊒ リンクのみ | |
| 🗖 テーブルへのリンク | |
| ┛ 標準属性テーブルの生成 | |
| ┌─ラベル情報フィールド―── | |
| ■ ラベル要素の作成 | |
| テキスト | |
| フォントサイズ | |
| 回転角 | |
| テキストエンコーディング: 日本語(Shift-JIS) | <u> </u> |
| ▶ 既存の座標参照系を上書きする | |
| 参照系)GD2000 / ジオグラフィック(緯度経度等間隔) | |
| - 抜き出し | |
| | |
| 東西座標 終了 | |
| 南北座標 終了 | |
| 抜き出し 完全に内側 🗾 | |
| 入力(インポート) ジョブキュー」 ジョブの保存 | キャンセル |

インポートした CAD データを メイン>表示 から開いて確認します。 テーブルを開いて、該当するポリゴンを確認 > このデータには2つしかないようです。



テーブルの設定を行います。

表示マネージャから右クリックしてテーブルのプロパティを開き、注目するフィールドを**主(プライマリ)キー** に設定しておきます。(ここでは MAJOR1 フィールド)

| ▶ 表示マネージャ | - • × |
|---|--------|
| 表示 加える オプション ヘルプ | |
| 🖸 🛃 🛍 🥏 📓 📾 +差 🏷 😂 💶 🦉 🖽 🎆 🗃 | |
| 日 🔜 表示グループ 1 | 2 |
| □ √ | |
| 日 🗣 🛃 94838 要素(エレメント) | |
| _ [■] vg_05a | |
| プロバティ | |
| アクセス制御 | |
| 名前の変更 | |
| テーブルを削除 | |
| アタッチされた要素をすべて選択 | |
| 複数レコードがアタッチされた要素 | ₹を選択 7 |
| ▶ アタッチのない要素をすべて選択 | |

| ♥★ vg_05a - テー: | |
|-----------------|---|
| ┌ テーブル―― | |
| 名前 | vg_05a □ 非表示 |
| 説明情報 | Arc/View ShapeFile .dbf から |
| アタッチメント | ・ 任意の要素に対して任意のレコード 👤 テキストエンコーディング: 日本語(Shift-JIS) 🗾 |
| フィールドー | |
| ⁺É₿X€ | |
| フィールド | タイプ |
| MAJOR1 | 日本語(Shir(-515) タイスト 8 VNVえ 0 整数 32-bit 4 いいえ 0 |
| NAME | 日本語(Shift-JIS) テキスト 60 いいえ |
| | |
| | |
| | |
| リレート先 | なし ▼ 値一覧の設定 次のキー:なし ▼ |
| 入力スタイル | ▲ 不正な値の際の動作: |
| | OK キャンセル へルプ |

このCADオブジェクトはいったんクローズして、該当するポリゴンを抜き出す処理に行きます。 TNTmips メインメニューから、各種図形>抜き出し>CAD



各種図形>抜き出し>CAD の画面で、 要素 > **属性を使用** > 選択 > フィールドの値を選択 > 受け付ける > 実行

| | ▶ フィールドの値を選択 | |
|---|--|--|
| K Extract from CAD | キー フィールド: vg_05a.MAJOR1 🗾 🚆 | ŧ¥ |
| ▼ OSa_cad.rvc / vg_OSa_cad 選択 消去」 すべて消去」 ▼ 実行後クリア 要素(エレメント) 要素(エレメント) 要素(エレメント) 運択全入力に適用 範囲 ● 全体 ● リージョン リージョンをすべてに適用 ▼ ● 「 ● 要素(エレメント) ■ ● ● < | MAJOR1 9073 9082 9082 9082 9082 9082 9073 9082 9082 9082 9082 9082 9073 9082 9082 9082 9082 9082 9073 9082 9082 9082 9082 9082 9073 9082 9082 9082 9082 9082 9073 9082 9082 9082 9082 9082 9073 9082 9082 9082 9082 9082 9073 9082 9082 9082 9082 9082 9073 9082 9082 9082 9082 9082 9073 9082 9082 9082 9082 9082 9073 9082 9082 9082 9082 9082 9073 9082 9082 9082 9082 9082 9073 9082 9082 9082 9082 9082 9073 9082 9082 9082 9082 9082 9082 9082 </th <th>→ = 9082 908 = 908</th> | → = 9082 908 = 908 |
| | シフトキー+クリックで連続範囲の違 | 選択ができます |

フィールドの選択範囲が多い場合はスクリプトを使う方法が便利です。

インポートしたCADデータを選択、

要素 > スクリプトを使用 > 選択



スクリプトエディタに以下のテキストを書きます。

(vg_05a.MAJOR1>=9075 and vg_05a.MAJOR1<=9080) or (vg_05a.MAJOR1>=9100 and vg_05a.MAJOR1<=9103) OK > 実行

出力ファイル名を入力>ファイルの作成>OK>終了

| 🔧 出力する CADオブジョ | ェクトを選択してください: | |
|------------------------------|---|--------------|
| 🔁 🔽 C: (HP) - Use | #rs ▾ opengis ▾ Documents ▾ 🎦 植生調査 ▾ | • 🖻 🖄 😵 🚻 |
| 名前 (1 フォルダ,1 | 1 ファイル) ┃修正済み ◀ サイズ ┃タイプ | A |
| migv_05a Migv_05a_cad.rvc | ファイルフォルダ 2015-06-2 73.6 MB TNTプロジェクトファ | ·イル |
| | | |
| ファイル 🕽 すべて 🧖 | 「rvc オブジェクト」すべて 🗾 | |
| 新規フォルダ | 空きスペース:180 GB テ | ンポラリ: 180 GB |
| 新規ファイル名 g | v_05a_cad_select | |
| 説明情報 | | |
| | ファイルの作成 キャンt | 2ル ヘルプ |
| | | |

メイン>表示 で出力ファイルを表示してみます。(Bing Mapsの空中写真に重ねて表示しています。)



ここで上のような残っているポリゴンだけのテーブルにしたい場合は、次の手順で。

表示マネージャ - 右クリックメニューで「リレーションの修正」を開き、 テーブル名を右クリックして、「アタッチされていないレコードを削除」



もしくは、抜き出し処理のときに、ロアタッチされていないレコードを削除 にチェックを入れておきます。

Bing Mapsの空中写真等を重ねて表示するときは下のメニューです。

| <u>ম</u> | |
|----------|--|